

2016年12月号
No.363

日本共産党杉並区議団ニュース

すぎなみの街が 緊急事態！！



公園を潰される子ども達が反対のプラカードを掲げる久我山東原公園の住民説明会。



第一種低層地域に高さ30m横幅70mの小中一貫校舎が建設される高円寺。



築10年程の複合施設「あんさんぶる荻窪」を住民合意なく国と財産交換。町会・商店街を含む地域住民が反対運動。



廃止される向井公園の巨大横断幕。住民からは工事差し止めの訴訟も。

まちが壊れるまちづくり

今、児童館や会議室、公園などの区立施設が区内各地で廃止・縮小され、問題となっています。区民が知らない間に、田中区長によって杉並のまちづくりの在り方が大転換されていたことが原因です。“まちを壊すまちづくり”の実態に迫ります。

これまで

杉並区は人口規模や子どもの通学距離などを考慮し、区内を46の「地区」にわけ、学校や児童館、ゆうゆう館など区立施設を均等配置してきました。この施設整備の在り方により、杉並区はどこに住んでも便利で、どこでも人間関係の豊かなまちが形成されてきました。



これから

ところが田中区長は2012年「杉並区基本構想」で荻窪駅前開発を重点課題にし、翌年の「区立施設再編整備計画」で区立施設の大規模削減を計画化。46の地区割りをやめ、7つの駅中心まちづくりに大転換しました。身近な区立施設が廃止・縮小されていきます。

ご意見、ご相談は
日本共産党杉並区議団まで

共産党 杉並区議団 区議団連絡先 

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1
区議会内
日本共産党杉並区議団
TEL : 3312-2111 (内線2319)
FAX : 3312-2610
メールアドレス : kugidan@jcpskd.net



くすやま美紀
荻窪5-15-19-704
TEL 03-5932-6170



原田あきら
成田東3-14-10
TEL 090-3109-1524



山田耕平
善福寺2-2-11
TEL 090-9973-0941



金子けんたろう
浜田山3-26-27
TEL 080-1246-1987



富田たく
高円寺南3-59-7-301
TEL 090-9001-5249



上保まさたけ
阿佐谷北5-15-15
TEL 090-2177-0296

公園保育園問題

〈向井公園〉〈久我山東原公園〉

保育園のために子どもの居場所が喪失!?



認可保育園増設のために、利用頻度の高い公園を潰す計画。TBS「噂の現場」などマスコミも多数取材。地域の子ども達から愛され、コミュニティの拠点だった公園が乱暴に奪われました。居場所を求めてさまよい歩く子ども達…。

住民の対案には耳も貸さず、計画を強行する区長に批判が高まっています。

「緊急事態宣言」をすれば何やってもOK!?



田中区長は「すぎなみ保育緊急事態宣言」を発表。就任後から急ピッチで保育所を整備してきたが間に合わないので公園を潰すと言いつきます。しかし、整備を怠ってきたのは田中区長自身。区長就任時2010年の認可保育園数は55園ですが、11年55、12年56、13年57…とほぼ増えています。昨年度は「待機児童ゼロに手が届く」とし、13園増設する計画を7園しかつくりませんでした。区の失策への反省もなく、「緊急事態宣言」でそのツケを住民にまわす政治は問題です。

区立保育園民営化

〈上井草保育園〉〈杉並保育園〉

保育士不足なのに民営化、保護者にも突然の告知…

突然発表された区立の上井草保育園・杉並保育園の民営化。保護者の合意もなく計画決定する手続きの杜撰（ずさん）さに、両保育園の保護者は計画停止をもとめる陳情署名を区議会に提出。2年前に民営化された保育園（企業運営）では園長を含む7名が退職する重大問題が発生しています。保育士不足の折りに、人件費削減のため区自らが保育士を削減する異常事態です。

あんさんぶる荻窪と荻窪税務署の財産交換

築10年程で廃止、33億円をかけ新施設をつくるムダ!!



住民と区が7年の協議を経てつくった複合施設「あんさんぶる荻窪」。施設内の荻窪児童館は年間5万6000人が利用。地元商店会と共に祭りも開かれ、地域コミュニティの拠点でした。2013年11月、田中区長が突如、あんさんぶる荻窪と荻窪税務署等国有地を財産交換するとマスコミに発表。築10年程の施設を区に明け渡し、税務署等跡地に33億円もの税金を注ぎ込み、ほぼ同様の複合施設を新築するムダ遣いです。住民無視の手続きに反対運動が激化。地元町会長が区長を訴える事態に。

区内各地で「まち壊し」

科学館

プラネタリウムが有名だった科学館。実験教育の情報提供を各学校に行うなど教育現場にも貢献してきました。天文学普及協会は「天文関係者のみならず広く科学普及」への貢献を称えています。39の自然科学系学会が組織する自然史学会連合会も、区に科学館存続を求める要望書を提出。今後の発展が期待されていますが、今年廃止されました。



区内初の児童館廃止〈和泉児童館〉

児童館を廃止し、小中学生の居場所が激減!



区は41館ある児童館を廃止し、14館を乳幼児専門館に転用する計画を発表。小中学生の居場所が大幅に減らされます。初の児童館廃止となるのが和泉児童館。12月から乳幼児専門館に変わりました。小中学生の利用は制限され、館内の学童クラブは学校に移設。なんと150名定員の巨大クラブが出現しました。

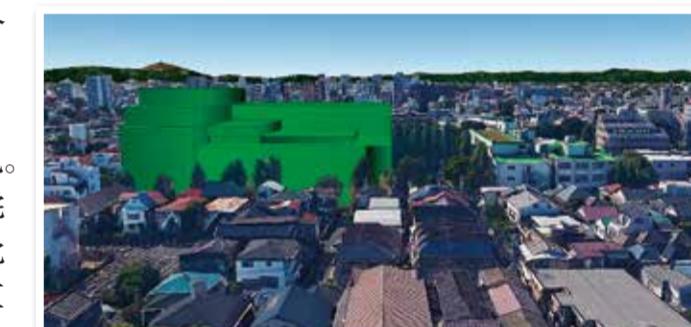
杉一小複合化

阿佐ヶ谷駅前にランドマーク!?

耐震したばかりの杉一小を急きょ改築し、阿佐ヶ谷区民センター、産業商工会館を複合化する計画。区は阿佐ヶ谷のランドマークにすると言います。敷地をほぼ埋める4階建ての巨大校舎で空地がなく、校庭はなんと屋上!一時避難所は隣の屋敷林と阿佐ヶ谷駅前のロータリー!?住民から批判が起きていたなか、河北病院が屋敷林への移転方針を発表し、計画の大幅な見直しを迫られています。

高円寺地域の小中一貫校計画

3つの学校を一つの校舎にツメコミ!!



小中3校を統廃合して一つの校舎に!区民意見募集では7割を超える反対意見。高さ制限10mの住宅地に高さ30m、南北72m、東西62mの巨大校舎が出現。校庭はトラック一周120mの狭さ。教育環境も住宅環境もメチャクチャです!

新泉小跡地

統廃合された新泉小の跡地。地域利用を求めていた住民の声を無視し、田中区長は校舎と校庭、体育館を私立高校に貸与してしまいました。住民利用は同校の確認が必要という実態…「いったい誰のための施設再編だ」と怒りの声があがっています。



永福南小跡地にビーチコート

永福南小の統廃合跡地にビーチコートがつくられます。詳細は裏面へ。

区民事務所会議室 18ヶ所全廃

32のゆうゆう館を 他施設へ転用

富士学園も 弓ヶ浜学園も!?

区内に点在した18ヶ所の区民事務所会議室を段階的に廃止へ。区民の集う場が大幅に減っています。

高齢者の社会参加や交流、いきがい活動の拠点としても注目されているゆうゆう館。予約もなく、気軽に立ち寄れます。今後32館を「多世代が利用するコミュニティ施設」に転用する方針。高齢者の居場所が失われる懸念があります。

田中区長は、区民から人気のあった湯河原の保養所「湯の里杉菜」を売却。さらに杉並区の子どもなら誰でも思い出のある富士学園や弓ヶ浜学園についても、売却あるいは廃止を含めた検討をしています。

税金は区長の 財布じゃない！

廃校跡地に
ビーチコート？



自公民等の区議が
要求し、聖域化…

都高永福ランプから近いので非常にアクセスが良い（駅からは1km弱離れている）といいます。が、「課題としては区民のビーチスポーツへの認知度が低い」と認めています。区長も賛同議員も区民の目線とかけ離れています。砂代で3千万円、総工費1億円ともいわれる税金投入に疑問は強まるばかりです。

「何もないまま東京五輪を迎えるのはあまりにも寂しい」（公明区議）という発想から始まった杉並区へのビーチコート建設。区議会有志のスポーツ振興議員連盟が区長に要望し、計画されました。区民要望のないビーチコート建設には「噂の現場」も取材。公園が潰される中、ビーチコートが聖域化されていることへの疑問が報道されました。区は「住宅地にあるので住民の利用や応援が期待できる」「永福町駅や首都高永福ランプから近いので非常にアクセスが良い（駅からは1km弱離れている）といいます。が、「課題としては区民のビーチスポーツへの認知度が低い」と認めています。区長も賛同議員も区民の目線とかけ離れています。砂代で3千万円、総工費1億円ともいわれる税金投入に疑問は強まるばかりです。

月2回5時間の仕事に
破格の35万円報酬!!

落選した自民公明候補を
区の顧問に！？



都知事選で自民公明から出馬し、田中区長も応援した増田寛也氏。落選直後の9月からなんと杉並区の「まち・ひと・しごと創生総合戦略担当顧問」に就任しました。報酬は月額35万円。勤務実績は9月2回、10月2回、11月3回、それぞれ2～3時間で、時給なら7万円以上という破格の報酬となっています。「まるで落選した政治家の救済措置」との批判が起きています。

これにたいして田中区長は区議会で「情報なり、知見なり、人的なネットワークを区の仕事に活かしてもらう。『何日だ何時間だ』という物差しで量るのは政治の現場をご存知ない、あまりに短絡的」と強弁。「十分区民の理解を得られるものと思っていました」と開き直っています。区長個人の「人的ネットワーク」に税金が使われてはたまりません。

提案 杉並区政改革！

杉並区の財政は非常に豊かです。昨年42億円、一昨年は52億円の税金を貯めこみました。はっきりした用途も示されないまま、今後550億円の貯めこみが計画化され、現在460億円まで膨らみ続けています。

区民の財産でもある区立施設を廃止・縮小する一方で、区民の税金が貯めこみと無駄な開発に注がれています。税金を区長の財布にさせてはなりません。

議会では日本共産党を除く多くの会派が区長追随…議会のチェック機能が果たされていません。

杉並区の豊かな財政力は区民生活のためにこそ活用すべきです。展望ある杉並区をつくるため、力を合わせましょう！